

揮発性有機化合物排出施設（設置・変更）について

1．揮発性有機化合物排出施設の種類	
2．揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法	別紙 9 - (1) のとおり
3．揮発性有機化合物の処理の方法	別紙 9 - (2) のとおり

備考

- 1 揮発性有機化合物排出施設の種類欄には、大気汚染防止法施行令（昭和 43 年政令第 329 号）別表第 1 の 2 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 次の事項を記載した書類を添付すること。
 - (1) 揮発性有機化合物の排出の方法
 - (2) 揮発性有機化合物排出施設及び揮発性有機化合物の処理施設の設置場所
 - (3) 揮発性有機化合物の排出及び揮発性有機化合物の処理に係る操業の系統の概要
 - (4) 排出ガスの導管に排出ガスの測定箇所が設けられている場合は、その場所
 - (5) 緊急連絡用の電話番号その他緊急時における連絡方法
- 4 排出ガスを処理施設において処理していない場合には、別紙 9 - (2) の届出は必要ない。
- 5 別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法

鉱山等における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規 模	送風機の送風能力 (m^3/h)		
	排風機の排風能力 (m^3/h)		
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 (m^2)		
	容量 (k l)		
1日の使用時間及び月使用日数等		時 ~ 時 時間/回 回/日 日/ 月	時 ~ 時 時間/回 回/日 日/ 月
排出ガス量 (Nm^3/h)			
使用する主な揮発性有機化合物の種類			
揮発性有機化合物濃度(容量比ppm(炭素換算))			
参考事項			

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第 1 の 2 の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
- 3 揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。
- 4 排出ガス量は、湿りガスであって、最大のものを記載すること。
- 5 揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。
- 6 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 7 揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
- 8 参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採っている方法（排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。）等を記載すること。

揮発性有機化合物の処理の方法

鉱山等における施設番号			
処理に係る鉱山等における施設番号			
揮発性有機化合物の処理施設の種類、名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
処理能力	排出ガス量 (Nm ³ /h)		
	揮発性有機化合物濃度 (容量比ppm(炭素換算))	処理前	
		処理後	
処理効率 (%)			

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量は、湿りガスであって、最大のものを記載すること。
- 3 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 4 揮発性有機化合物の処理施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。